

平成21年度事業計画書(案)

最近の畜産情勢は、配合飼料価格等の高騰による生産費の増加と産地間競争の激化、環境問題と担い手不足による先行き不安など、畜産全般において非常に厳しい状況である。

さらに、国際化時代の進展とともに、消費者の畜産物への安全・安心が強く求められ、衛生管理と品質管理が強く求められています。

当協会ではこれらに対応するため、畜産経営における各種補助事業や受託事業を積極的に取り組み、畜産経営者への支援、畜産情報の提供、畜産物の消費拡大、そして、家畜の価格補てん、衛生指導、改良や能力検定等を多岐にわたって実施し、本県畜産の発展に鋭意努力しているところであります。

平成21年度は石川県、(独)農畜産業振興機構、地方競馬全国協会、(社)中央畜産会、(社)全国肉用牛振興基金協会、(社)家畜改良事業団等の助成を得て、生産から消費に至る各種事業を幅広く実施し、県下の畜産振興と畜産安定に資する。

記

- | | |
|-------------|------|
| 1 . 経営指導事業 | 11事業 |
| 2 . 家畜衛生事業 | 7事業 |
| 3 . 家畜改良事業 | 4事業 |
| 4 . 価格対策事業 | 9事業 |
| 5 . その他畜産活動 | |

石川県養鶏協会、石川県肉用牛協会、石川県養豚協会、石川県馬事畜産振興協議会、石川県家畜人工授精師会、全国和牛登録協会石川県支部の事務受託